



平成 30 年 9 月 11 日

各 位

上場会社名 正栄食品工業株式会社
代 表 者 代表取締役社長 本多市郎
(コード番号 8079)
問合せ先責任者 専務取締役 藤雄博周
(TEL 03-3253-1211)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 9 月 11 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向を踏まえ、平成 29 年 12 月 13 日に公表した平成 30 年 10 月期（平成 29 年 11 月 1 日～平成 30 年 10 月 31 日）の通期連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の通期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 11 月 1 日～平成 30 年 10 月 31 日）

(1) 平成 30 年 10 月期通期連結業績予想の修正内容

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	104,500	5,700	5,750	3,850	225.80
今回修正予想 (B)	106,500	4,900	5,000	3,550	208.20
増 減 額 (B-A)	2,000	△800	△750	△300	
増 減 率 (%)	1.9	△14.0	△13.0	△7.7	
(参考) 前期連結実績 (平成 29 年 10 月期)	103,349	5,417	5,462	3,677	215.66

(2) 修正の理由

連結売上高については、国内の生乳生産の減少傾向を背景に脱脂粉乳・バター等の輸入乳製品の販売増により、前回発表を上回る見込みです。

利益面については、平成 30 年 10 月期第 3 四半期累計期間の業績を踏まえ、また、北海道胆振東部地震の影響から、今後、バターや生クリームなどの製菓用乳製品が不足することが予想され、関連する洋菓子、デザート類の秋冬需要の鈍化等から連結営業利益、連結経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が、前回発表の予想を下回る見込みです。

(注) 上記の業績予想数値等は、現時点における入手可能な情報にもとづいており、実際の業績は、様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以上